
0020. 口座複数利用可能者登録

業務コード	業務名
UKZ	口座複数利用可能者登録

1. 業務概要

特定の1つの口座を使用して、同一の会社で関税等の納付を行いたい場合に、当該口座を使用したい通関業等の利用者コード（5桁）、輸出入者コード（12桁）または法人番号（17桁）を登録する。

2. 入力者

通関業、船会社、船舶代理店、輸出入者

3. 制限事項

1口座番号に対して、登録可能な口座利用可能者は最大40件とする。

4. 入力条件

（1）入力者チェック

システムに登録されている利用者であること。

（2）入力項目チェック

（A）単項目チェック

「入力項目表」及び「オンライン業務共通設計書」参照。

（B）項目間関連チェック

「入力項目表」及び「オンライン業務共通設計書」参照。

（3）口座DBチェック

①入力された口座番号が口座DBに存在すること。

②入力された口座番号の口座名義人が利用者コードの場合は、入力者の利用者コードと一致すること。

③入力された口座番号の口座名義人が輸出入者コードまたは法人番号の場合は、入力された口座利用可能者と口座DBに登録されている口座名義人と同一であること。ただし、国内用輸出入者DBにて輸出入者コードと法人番号が紐づいて登録されている場合は、相互に変換してチェックを行う。

（4）口座利用可能者チェック

①入力された口座利用可能者が利用者コード（5桁）の場合、利用者DBに存在すること。

②入力された口座利用可能者が輸出入者コードの場合、国内用輸出入者DBに存在すること。

③入力された口座利用可能者が法人番号の場合、国内用輸出入者DBまたは入力された法人番号の枝番を抜いた（先頭13桁）が法人番号管理DBに存在すること。

④入力された口座番号の口座名義人が利用者コードの場合は、口座名義人と入力された利用者コードの企業略称が一致すること。

⑤入力された口座番号の口座名義人が輸出入者コードまたは法人番号の場合は、口座利用可能者欄に入力された輸出入者コードまたは法人番号と口座DBに登録されている口座名義人の枝番（下4桁）を抜いた部分が一致すること。ただし、国内用輸出入者DBにて輸出入者コードと法人番号が紐づいて登録されている場合は、相互に変換してチェックを行う。

（5）口座利用可能者DBチェック

（A）登録の場合

①入力された口座番号と口座利用可能者の利用者コード（5桁）が口座利用可能者DBに存在しないこと。

②入力された口座番号と口座利用可能者の輸出入者コード（12桁）が口座利用可能者DBに存在しないこと。

③入力された口座番号と口座利用可能者の法人番号（17桁）が口座利用可能者DBに存在しないこと。

④入力された口座番号の口座利用可能者DBが40件を超えていないこと。

(B) 削除の場合

- ①入力された口座番号と口座利用可能者の利用者コード（５桁）が口座利用可能者ＤＢに存在すること。
- ②入力された口座番号と口座利用可能者の輸出入者コード（１２桁）が口座利用可能者ＤＢに存在すること。
- ③入力された口座番号と口座利用可能者の法人番号（１７桁）が口座利用可能者ＤＢに存在すること。

5. 処理内容

(1) 入力チェック処理

前述の入力条件に合致するかチェックし、合致した場合は正常終了とし、処理結果コードに「０００００－００００－００００」を設定の上、以降の処理を行う。

合致しなかった場合はエラーとし、処理結果コードに「０００００－００００－００００」以外のコードを設定の上、処理結果通知の出力を行う。（エラー内容については「処理結果コード一覧」を参照。）

(2) 口座利用可能者ＤＢ処理

(A) 登録の場合

入力された口座番号と口座利用可能者の利用者コード（５桁）、輸出入者コード（１２桁）または法人番号（１７桁）を登録する。

(B) 削除の場合

入力された口座番号と口座利用可能者の利用者コード（５桁）、輸出入者コード（１２桁）または法人番号（１７桁）を削除する。

(3) 口座複数利用可能者情報編集処理

口座利用可能者ＤＢより編集処理を行う。

(4) 出力情報出力処理

後述の出力情報出力処理を行う。出力項目については「出力項目表」を参照。

6. 出力情報

情報名	出力条件	出力先
処理結果通知	なし	入力者
口座複数利用可能者情報	なし	入力者

7. 特記事項

ＣＳＦオンラインメンテナンス規制時間帯ＤＢにて定められた時間帯は業務規制時間帯となり、当該業務を実施することができない。（規制時間帯は別途定めることとする）